

2015年10月5日

株式会社 電通パブリックリレーションズ

電通 PR が The Holmes Report の 2015 ジャパン・コンサルタンシー・オブ・ザ・イヤー受賞

株式会社 電通パブリックリレーションズ（本社：東京都中央区、代表取締役社長執行役員：近見 竹彦、以下電通 PR）は、9月23日に香港で行われた「2015 アジア・パシフィック SABRE アワード」の授賞式で、「2015 ジャパン・コンサルタンシー・オブ・ザ・イヤー」を受賞しました。「アジア・パシフィック SABRE アワード」は国際的な PR の業界情報プロバイダーである The Holmes Report が主催する業界賞で、毎年、アジア太平洋地域の優れた PR キャンペーンや PR 会社、ネットワークなどを表彰するものです。

主催者は授賞の理由として、電通 PR が今年、「2015 アジア・パシフィック SABRE アワード」において、日本から過去最多となる 8 件ものエントリーがショートリストに残るなど、さまざまな領域・業界セクターにおいて、戦略的な思考とクリエイティビティを示すことができたことを評価したとしています。また、代表取締役社長執行役員・近見竹彦のリーダーシップのもと、現在 250 人以上の社員が大手グローバル企業や官公庁を含むクライアントをサポートし、2014 年度は、売り上げが対前年比で 11%の伸びを示したことも授賞決定の要因であると述べています。

さらに電通 PR は、過去 1 年間に 2 冊の書籍『Communicating: A Guide to PR in Japan』第 7 版および『戦略思考の広報マネジメント』を出版したほか、日本企業の広報力調査、危機管理能力調査など PR 業界の主要な調査を実施し、ソートリーダー（thought leader）としての業界内のポジショニングを確固たるものにしたと評価されました。

電通 PR の代表取締役社長執行役員・近見竹彦は今回の受賞に関し「PR が大きく変化する潮流の入り口で、榮譽ある賞をいただいたことは大変ありがたく、勇気をいただいた思いです」と述べています。

また、株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：石井 直、以下電通）と電通 PR が取り組んだ沖縄県宮古島の観光キャンペーン「The Shut-down Island!」が「Superior Achievement in Brand Building（ブランド構築における優れた業績）」のカテゴリーでダイヤモンド SABRE を、マルコメ株式会社（本社：長野県長野市、代表取締役社長：青木 時男、以下マルコメ）のプロモーション・キャンペーン「Marukome: Rocking out with miso soup!」が地理的なカテゴリー「日本」部門でゴールド SABRE を受賞しました。さらに、クリエイティビティを評価する In2 SABRE（Insight and Innovation：インサイトとイノベーション）アワードでは、当社が出版した英文の書籍『Communicating: A Guide to PR in Japan』のプロジェクト「COM-MUNI-CAT-ING」が「Creation of Persuasive Content（説得力のあるコンテンツの創造）」と「Branding and Identity（ブランディングとアイデンティティ）」のカ

テゴリーで「サーティフィケート・オブ・エクセレンス（優秀さの証明）」を授与されました。

授賞式でトロフィーを受け取った電通 PR のチーフ PR プランナー井口理は「PR 業界の中心となるこのようなアワードで、会社の存在や各プロジェクト、出版物が同時に評価されたことは大きなことだと感じています。ますますPR業界のトップとして躍進し、またクリエイティブな領域でもその存在感を高めて行ければと思います」と述べています。

2008年に始まったアジア・パシフィック SABRE アワードは、アジア太平洋地域から約 1,250 件もの応募がある域内最大の PR 業界賞です。エントリーされたキャンペーンは、アジア太平洋地域の企業、エージェンシーから選ばれた 30 人の審査員によって審査されました。

<受賞概要>

「2015 ジャパン・コンサルタンシー・オブ・ザ・イヤー」

受賞者：電通 PR



ダイヤモンド SABRE

カテゴリー：Superior Achievement in Brand Building

プロジェクト名：「The Shut-down Island!」

クライアント：宮古島市

エントリー会社：電通、電通 PR



ゴールド SABRE

カテゴリー：ジャパン（地理的カテゴリー）

プロジェクト名：「Rocking out with miso soup!」

クライアント：マルコメ

エントリー会社：電通、電通 PR



「サーティフィケート・オブ・エクセレンス」

カテゴリー：「Creation of Persuasive Content（説得力のあるコンテンツの創造）」、

「Branding and Identity（ブランディングとアイデンティティ）」

プロジェクト名：「COM-MUNI-CAT-ING」（自社の出版物）

エントリー会社：電通 PR



<アジア・パシフィック SABRE アワードについて>

2008年に始まった「アジア・パシフィック SABRE アワード」は、アジア太平洋地域で最多のエントリー数のある PR の業界賞です。PR 業界の国際的な情報プロバイダーである The Holmes Group が主催するもので、2015 年はアジア太平洋地域の国・地域から 1,250 件のエントリーがありました。SABRE (Superior Achievement in Branding, Reputation and Engagement) とは「ブランディング、レピュテーション、エンゲージメントにおける優れた業績」を意味します。「アジア・パシフィック SABRE アワード」で受賞したキャンペーンは、その後、南北アメリカ、ヨーロッパ・中東・アフリカ地域で開催された各地域の SABRE アワードで受賞したキャンペーンとあわせて再度評価され、「グローバル SABRE アワード」の受賞者が選ばれます。

<株式会社電通パブリックリレーションズ>

電通 PR は、1961 年の創立以来、クライアントとステークホルダーの良好な関係を生み出す戦略パートナーとして、国内外の企業・政府・団体のコミュニケーションをサポートしてきました。ソーシャルメディア、デジタル・マーケティングなどで高い専門性を備えたコンサルタントを含む、総勢 253 名の社員が、マーケティング・コミュニケーションおよびコーポレート・コミュニケーションの領域で、戦略提案から専門的なソリューションまで、フルラインでご提供いたします。

詳細は当社ウェブサイトをご覧ください。 <http://www.dentsu-pr.co.jp/>

【本リリースに関する問い合わせ先】

株式会社 電通パブリックリレーションズ 人事総務部

〒104-0045 東京都中央区築地 5-6-4 浜離宮三井ビルディング

Tel : 03-5565-2740 Fax : 03-5565-8658

E-mail: info@dentsu-pr.co.jp